

「アンネの日記」から平和を考える

私にとってアンネの日記は、母校泉南中学時代の恩師小林桂三郎先生を思い出す。「平和は、思っているだけでは築けない。一人一人が行動を起こすことから始まる。」と教えて下さいました。そして「行動とは何か」そんなことを考えた中学時代でした。

2014年2月、杉並区の図書館13館中11館でアンネ関連の書籍121冊が破られるという事件がありました。この卑



劣な行為は、断じて許すことができません。アンネの日記を読み続けることは現代に生きる私たちの責務であり、平和を考えるきっかけにしたいと思いました。

アンネのバラと杉並の絆

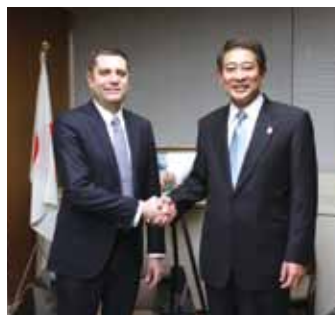
1975年、高井戸中学に赴任された国語教諭小林桂三郎先生は、授業でアンネの日記の読後感想文集をつくり、アンネフランク財団に送り、交流が始まりました。その中で生徒達はアンネのバラの存在を知り、アンネの父オットー氏からバラを譲って頂きました。そして立川の農業試験所で半年間育てていただき、その後その苗を高井戸中に植樹。現在もバラは毎年美しく咲き誇っています。

テレジンの子供たちの絵

今年2月、書籍破損事件を知ったイスラエル大使はすぐに杉並区にアンネに関する蔵書300冊を送って下さいました。その中の1冊に「15000人のアンネフランク・テレジン収容所に残された4000枚の絵」というのがあります。テレジン収容所でユダヤ人画家フリードル先生は、死と隣り合わせの子供たちに絵を描くことを通じて想像することの喜びと生きる「希望」をあたえていきました。私は以前、テレジンの子供たちの描いた絵を見る機会が



アンネフランク財団から、「アンネ・フランクの家」の模型図録を受け取る田中区長／2014年3月



イスラエル大使より蔵書を受け取る／2014年2月



高井戸中学校 平和のシンボルアンネのバラ

ありました。わずかなクレヨンで子供たちは花や家族の絵を描きました。その中に、ある少年の描いた絵が、胸に突き刺さりました。レンガ色のガス室の煙突から出る灰色の煙の中に、男の人の顔が描かれているものでした。この日少年はガス室の死体運び出す仕事をさせられ、なんと死体の中に父親の遺体を見つけたのでした。……こんな残酷なことがアウシュビッツでは起こっていました。

アンネは命を削って平和を願う言葉を残しました。「紙は人間よりも辛抱強い」と。私は書籍破損事件を通してこのアンネの思いを改めて伝える機会にしたいと思います。

予算委員会でアンネコーナーの拡充を提案

2014年3月、私は予算委員会でテレジン収容所の絵等をお借りして、アンネコーナーを拡充すべきと提案しました。またこの機会にアンネのバラを各図書館に株分けし、杉並の中学生の思いをつなぎ、二度とこのような卑劣な愚行を起こさせない杉並の平和構築の決意にしていきたいと提案しました。これに対し、中央図書館長より「許す事の出来ない卑劣な事件です。アンネの心が伝わる取り組みをしたい」と答弁を頂きました。

杉並区議会HPで3月14日予算特別委員会の動画を配信しています



杉並中央図書館アンネコーナで説明を受ける／2014年4月

<http://yoko-emi.jp/>

横山 えみ

検索



よこやま
横山 えみ

2014.春号 No.38
発行：横山 えみ

春爛漫の侯。皆様いかがお過ごしでしょうか。

多くの皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

杉並区議会第1回定例会は2月13日～3月18日まで開催され、人口構造の急速な変化を見据え「支え合い共に作る安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並」の26年度一般会計「未来に駆ける予算」1,612億円の審議、採決を行いました。

日本経済は、デフレからの脱却の兆しが見え始めました。景気も一部とはいえ回復基調にあるようです。4月から消費税も上がり、先行き不透明な要因も多くありますが、引き続き、行財政のチェックと、区民福祉の向上、次世代支援のさらなる拡充を図って参ります。

横山 えみ



予算特別委員会／2014年3月



方南町公務員住宅跡地に集合住宅と認可保育園

国家公務員宿舎方南町住宅跡地に関して、地元方南町2丁目町会の要望である、防災関連施設や、広場、子育て支援施設などの導入を条件とする二段階一般競争入札を実施し、105億2300万円で住友不動産株式会社が落札しました。

■2007年、横山えみは、方南2丁目町会より、「方南町国家公務員宿舎」立て替えに関する要望を受け、「防災倉庫、防災行政無線敷地、相撲大会広場設置」に関して当時の遠藤財務副大臣に町会長と共に申し入れをしました。

■2011年12月、民主党政権の元、建設中止（凍結）が決定。

■2012年1月公明党は3・11東日本大震災を受け、いつ起こるか分からない震災に対して、この地域の防災関連施設を喫緊の課題にすべきと凍結解除の議員提出議案を提出し勝ち取ることができました。

■2012年8月杉並区から「国家公務員宿舎方南町住宅の跡地活用方針」が示され、国はこれまでの経緯をふまえて、同方針（地元の要望）の実現に向け、最大限努力していく事を表明しました。



集合住宅完成予想図

住友不動産株式会社の計画概要

現在は、事業者による地盤調査が行われている状況です。（26年3月末現在）。

今後は、跡地の北側に残る既存の建物の解体工事が行われる予定です。解体工事にあたっては事業者が近隣住民の方々に丁寧に説明を行っていくとのことです。



ボーリング調査／2014年3月

横山 えみ 区民相談ホットライン 090-2758-8746

☎ 3312-2111 Fax 3312-2710 総務財政委員会副委員長・道路交通対策委員

